

Members Magazine 2023.Spring

SYMS

Shinkin Young Management Seminar



VOL.
149

『結集』

～知恵を集め、学び、成長しよう～



2023年度 SYMS運営方針	2
2023年度 副会長所信	3
2022年度 支部表彰結果報告	4
2023年度 各支部重点方針	5～6
委員会事業 実施報告	7
ブロック事業・オープン事業 実施報告	8
キャリア教育事業 実施報告	9
ホームページ改良内容紹介	9
編集後記	10

2023年度
SYMS運営方針

『結集』 ～知恵を集め、学び、成長しよう～

第48代会長 松田 学



近年の急激な環境変化により企業や個人の課題も多様化する中、当地域においてもリニア開通や大学誘致により地域が変わろうとしています。そのような変化の中で地域の課題解決への積極的な取り組みを行うことはSYMSの存在感を高め、地域貢献につながると考えます。前年度、支部や委員会の枠を越えて冬の大作戦を開催したことにより、SYMSの知名度向上と地域との新たなつながりが生まれました。変化に対応しようとするときに重要なのは、自らの知識や経験だけではなく、多くの人の知恵を寄せ合い多様な考え方、価値観を結集することです。

そこで、今年度は「結集」を運営方針に掲げ活動を行います。SYMSは当地域で活躍する多様な企業の経営者が集まる団体であり、より多くの考え方を学ぶことができる場です。固定概念を外し、素直な心で知恵を学び合うことにより、互いの刺激となり、意欲的に新たな挑戦をしていけるSYMSを目指します。

今年度本会ではSYMS内向けのセミナーとして会員相互の理解をより深めるべく会員企業の会社見学を実施し、HP上では会員同士がビジネス、趣味でつながれるSNSの場を築き上げていきます。支部では、多くの知恵を集めるため、全会員の参加機会を考え、ブロックの枠を超えた支部同士の活動を活発にしていきたいと思います。またSYMS外を対象として、学生が地元企業に魅力を感じ、将来的に地

域への回帰を促すことが出来るキャリア教育の実施及び高校生との談話会を開催し、自社の人材育成や確保に活かせる事業とします。そして、知恵を結集する場として交流委員を中心として全委員会合同で行う「SYMS冬の大作戦」を開催いたします。前年度同事業を元に今年度は全会員が参加し地域とつながりを感じる事業とします。これら魅力的な事業をHPやSNSを通じて会員以外の人にも伝えていくため、今年度情報委員会からPR委員会へ委員会名を変更し広報活動を行っていきます。

今年度SYMSは50周年に向け準備を開始します。これまでの事業の成果を活かし、地域とのつながりを深めながら存在感を高め、地域が誇れる団体となることが、SYMSを築き上げてきた仲間、先輩方、飯田信用金庫の方々への感謝の体現となると考えます。

SYMS活動に積極的に参加し、多様な知恵を結集させ、それを糧として変化に対応できる心豊かな経営者を共に目指していきましょう。



【2023年度 委員会構成】

- ◎総務（中村委員長）
 - ・常任役員会、役員会等の運営
 - ・支部長情報共有「リーダーミーティング委員会」の運営（支部長対象）
 - ・学生とのキャリア教育の実施
 - ・50周年事業に関する準備
 - ・海外セミナー代替国内セミナーの実施
 - ・SYMS冬の大作戦の開催・支部出店（全委員会合同事業）
- ◎セミナー委員会（小澤委員長）（副支部長対象）
 - ・経営・経営実務セミナーの開催
 - ・SYMS & 同友会経営者大会
 - ・SYMS冬の大作戦の開催・メイン会場担当（全委員会合同事業）
- ◎交流委員会（鈴木委員長）
 - ・会員交流ゴルフ大会の企画運営
 - ・新会員若手交流会の開催
 - ・SYMS冬の大作戦の開催・イベント統括（全委員会合同事業）
- ◎PR委員会（久保田委員長）
 - ・年2回、会報の作成・発行
 - ・SNSやHPでのSYMS活動の情報発信
 - ・HPでの会員同士の交流の場を活性化
 - ・SYMS冬の大作戦の開催・広報担当（全委員会合同事業）

重点方針

- ・会員相互の理解のため会社訪問や施設見学の開催
- ・コロナの規制緩和が進んでもハイブリッド等による事業参加の選択肢を残す
- ・キャリア教育や談話会を通じて学生とのつながりをつくる
- ・HPやSNSを通じて会員以外の人にもSYMSの魅力を伝える
- ・50周年に向けて意見を交わしながら準備を開始
- ・全会員参加のSYMS冬の大作戦開催

2023年度 SYMS 本会役員

役名	氏名	支部名	企業名	役職名	新・再
会長	松田 学	高森	(株)エムケーセラ	代表取締役社長	新任
副会長	中村俊之	本店	(株)中村	代表取締役社長	再任
〃	鈴木康仁	城東	(株)丸富	専務取締役	再任
〃	小澤亮太	松尾	小澤木材(株)	代表取締役	再任
〃	久保田修平	桐林	(株)龍光電気工業	取締役常務	新任
直前会長	田中真司	西	(有)田中铁筋	代表取締役	新任
監事	石原栄一郎	駒場	いしはら塗装工業(株)	代表取締役	再任
〃	鯉沼千里	西	社会保険労務士鯉沼千里事務所	代表	新任
相談役	谷口貴之	鼎	谷口醸造(株)	常務取締役	再任
〃	古田 誠	桐林	古田工業(株)	代表取締役	新任
幹事	各支部長				
副幹事	各副支部長				
顧問	小池貞志		飯田信用金庫	理事長	
参与	池戸克彦		飯田信用金庫	常務理事	
	各店長		飯田信用金庫		

ブロック編成・常任役員担当支部

ブロック	担当	支部名				
1	鈴木 副会長	本店	西	橋北	上飯田	
2	小澤 副会長	鼎	名古屋	松尾	城東	上郷
3	中村 副会長	切石	伊賀良	山本	駒場	
4	田中直前会長	大島	高森	喬木	豊丘	
5	久保田 副会長	時又	桐林	阿南	新野	天龍南信濃

副会長所信

中村 俊之 (総務・リーダーミーティング委員会担当)



ここ数年の大幅な社会環境の変化の中でも、SYMSはオンラインでのセミナーや懇親会、「SYMS冬の大作戦」、有志委員会である「Let'sミーティング委員会」による各種事業、SYMSサイトのリニューアルなど既存の枠組みを超えた様々な新しい事業を実行してきました。

今年度のリーダーミーティング委員会では、これまでの取り組みや経験を活かしつつ、特色ある支部活動の情報や支部長間での交流で生まれるアイデア、つながりなどを「結集」し、異業種の経営者団体という多様性を活かすことで、会員企業と地域社会にSYMSがもたらす価値の向上を図ります。

キャリア教育については、各支部や会員企業がどのような取り組みをしているかを調査します。その情報を共有することで学び、学生とSYMS企業の接点を増やし、地域への人材の回帰を促すための方策を考えていきます。また「冬の大作戦」においては、より多くの会員企業が事業に参加することにより、地域貢献の重要性について再認識する場としたいと考えます。そして2025年度に迎える50周年がSYMSを育ててきた先輩方への感謝と、同じ志を持つ仲間と共にSYMSという学び舎を次世代へ継承していくための場となるように準備を進めます。

また、総務としてもSYMS全体の活動が円滑に行われるように努めてまいりますので、多くの皆様のご協力とご参加をお願い致します。

久保田 修平 (PR委員会担当)



今年度、情報委員会は名称を「PR委員会」に改めます。会報の作成・発行をはじめ、前年度リニューアルしたHPやZoom、Instagramを活かし、SYMS活動を数多くPRしていくことがSYMSの発展に繋げることができると考え委員会名を変更しました。

またHPの会員プロフィールを充実させていくことで、支部や委員会の枠を超えた会員相互のつながりを築き、円滑な情報共有をしていただけるようなツールを目指していきます。

会員同士のつながりを広く、深くすることにより、今より多くの考え方や価値観を学ぶことができると思います。知恵を結集して行われるSYMS活動を積極的に発信することにより地域の方々にもSYMSに関心を持ってもらい、また新たなSYMS会員の獲得に繋げていきます。皆様のご理解とご協力、よろしく願いいたします。

鈴木 康仁 (交流委員会担当)



前年度の運営方針では、コロナ禍の殻を破るように、数々の新しい事業へ挑戦してきました。その事業をより良く、且つ継続するために、多くの会員の知恵を寄せ合い、互いに学びながら形にしていく事が今年度掲げられた運営方針「結集」です。

交流委員会ではその「結集」に必要な、互いを理解し尊重しあえる仲間づくりとして、会員交流ゴルフ大会や新会員若手交流会を企画致します。新会員若手交流会ではコロナ禍の中で入会された方や平成生まれの方を対象に、歴代会長をお迎えしSYMSで培った経験で実際の経営や仕事に繋がった事をお話いただき、SYMSへ参加する事の良さを共有します。交流会を通じて新会員や若い世代がSYMSを理解し交流することで団結を深めて頂きたいと考えます。また、前年度新しくできた事業「冬の大作戦」を継続すべく、今年度は交流委員会が中心となって全委員会合同で知恵を「結集」し、『子供たちに笑顔を届け、夢と希望で彩る南信州!』をテーマに掲げ活動します。

SYMSの交流や事業で深めた絆や仲間は自分自身が成長し続ける為にとっても重要な財産となります。皆様の事業への積極的なご参加、ご協力をお願い致します。

小澤 亮太 (セミナー委員会担当)



セミナー委員会では今年度の運営方針『結集』を念頭におき、会員それぞれの知識やアイデアを集めながら、SYMS内外に向けた事業を行います。

SYMS内での事業として会員相互の理解をより図るべく、会員企業の会社訪問や施設見学を実施します。真っ先に松田新会長の会社訪問を行い、年間を通じた継続的な事業とします。SYMS外を対象とした事業として、高校生と「就労」をテーマに若い人材の希望する理想の職場環境や労働条件と、実際のSYMS企業との比較を行い人材育成や人材確保に生かしていきましょう。

「人を知る者は智なり、自らを知る者は明なり。人に勝つ者は力なり、自らに勝つ者は勇なり。」という老子の格言があります。事業を通じ『他社(他者)』から知識や情報、アイデアを学ぶことで己を知り、自らの課題に打ち勝つことが自身や企業の成長に繋がっていくのだと考えます。会員の皆様に参加してよかった、そう言ってもらえるような魅力ある事業を計画します。

会員皆様のご積極的なご参加、ご協力を宜しく願いいたします。

原正治法律事務所

弁護士 原 史 織
 弁護士 原 愛 実



〒395-0084
 長野県飯田市鈴加町2丁目16番地1
 TEL:0265-52-2416 FAX:0265-52-5333
 MAIL:hara-1o@ar.wakwak.com

(西支部 原 史織・原 愛実)

Apparel Shop
 UMEMURA

A beautiful dress may look beautiful on a hanger, but that means nothing.

梅村紳士服
 長野県飯田市中央通り3-3
 Tel.0265-22-7484

(西支部 梅村真太郎)

2022年度 支部表彰結果報告

最優秀SYMS賞

西支部

2022年度 支部長

社会保険労務士 鯉沼千里事務所 鯉沼 千里



Let's do it の運営方針の下、女性会員の増加やゴルフなら来易い、短時間なら参加し易いという多様なニーズがあることを鑑み、従来の活動に加えて、ごみ拾いやヒマワリの種を植える活動、ゴルフも回数を増やし、今まで参加が叶いにくかった会員や同友会の方々の参加を促すことができました。

毎日のように電話し合い、計画を立て、出欠状況を共有し、無茶振りにも俊敏に対応してくれた事務局小松君はじめ、副支部長、直前支部長、西支部会員の仲間が随時アドバイス及びサポートを行ってくれたからこそこの受賞です。

この名誉を西支部の今後に繋げたいと思います。

SYMS賞

松尾支部

2022年度 支部長

有オートヒラサワ 平澤 信治



この度は、SYMS賞を頂きました誠にありがとうございます。この賞が取れたのも積極的に参加された支部会員、ほぼ月2回の役員会、暖かく見守るOB、本当に一年目なの？スーパー事務局多田君、そして松尾支部行事にご参加頂いた皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。コロナ禍でもめげずに最後まで乗り切れたのは共に活動してきた他支部長との切磋琢磨な関係、特に第二ブロックの皆様のお陰でもあります。共に過ごした時間は、かけがえない経験と更なる繋がりをくれました。

この経験を糧に来年度も盛り上げていければ幸いです。ありがとうございます。

特別賞

交流委員会

2022年度 委員長

小澤木材(株) 小澤 亮太



この度はSYMS特別賞に選考いただきありがとうございます。交流委員会では「SYMS冬の大作戦」を企画、開催しました。全く何もないところからのスタートでしたが、企画を進めていく中で多くの方と出会い、考え、アドバイスを頂戴しながら少しずつ前へ進めることができ、イベント当日は10,000人を超える方々がご来場くださり南信州の方々にSYMSという組織を広く知っていただくことができました。

SYMS会員の皆様からいただいた多くの御協賛のおかげでイベントが成功できたことをこの場をお借りし深く御礼申し上げます。

今年度もSYMS会員の皆様の学びの場となるような企画を予定しておりますので今後ともご理解、ご協力のほど宜しくお願いいたします。



Le Soleil～陽だまり～

キッチン&カフェ

(西支部 山口由美子)

snack Sparrow

----hina----



〒395-0028 長野県飯田市長姫町58番地
0265-48-5445
090-1869-0472

(西支部 金田 ひな)

2023年度 各支部重点方針

本店支部 下伊那日通プロパン販売㈱ 阿部 俊平



コロナ禍で失われた会員の交流を取り戻せるように、会員が参加しやすい空気感を作ります。2023年度SYMS運営方針「結集」をもとに、他支部会員や地域の方との交流を視野に入れた活動をしたい。

上郷支部 (有)リーダーズカーセンター 村井 健太



『一期一会』

～すべての出会いに感謝し、共に学び、語り、自身の成長へと繋げる～

西支部 (有)アイワ 高田慎一郎



行動制限が緩和され、再び様々な活動を活発に行える兆しが見える本年度は、より参加しやすい環境を整え、参加者と交流を増進させることで、支部活動の活性化を図ります。また、会議室ばかりではなく外に出て学び、交流を行い、会員相互の理解を深めることで、本年度運営方針である「結集」の達成にも繋げていきたいと考えます。

城東支部 (有)里見看板店 里見 祐輔



本会の運営方針「結集」に基づいた、会員全員で作上げる支部活動
前支部長が設けた支部内委員会をより活発化させ、SYMS活動を充実させる。

橋北支部 (株)U建築 三村 拓磨



結 束

松尾支部 (有)オートヒラサワ 平澤 信治



- ・対面&体験型を中心に、ワクワクしながら楽しめ、記憶に残るセミナーを引き続き開催します。
- ・地域行事へ積極的に参加し、体感することで地域の魅力と自社企業を繋げ双方の発展を目指します。
- ・ブロック事業へ積極的に参加し他支部との交流を深めます。
- ・役員会を頻繁に行うことで事業実施の可能性を高めつつ、支部内交流を図ります。
- ・ホームページやSNSを通じて会員の企業紹介を行います。
- ・事業の出欠席回答率・参加率100%を目指します。

上飯田支部 入船寿司 山下 嘉洋



- 「温故知新」～集結し古きを知り新しく学ぶ～
- ・コロナ禍は集まることが難しかったため、会員同士の交流も少なかった。コロナ明けに向け、会員同士の交流を図り、各企業の事業を知ることによってお互いの新たな学びの場とする。
 - ・会員増強を図るため、同友会員とも連携し新会員を増やす。

名古屋支部 稲丘花卉園芸 関島 和幸



本年度運営方針の中で、私たちは新たな挑戦をしていける姿勢が必要ととらえました。そこで、名古屋支部では「体験してみよう」とします。昨年行った事業も新たな取り組みが多かったのですが、今年度は更に多くの学びを得られるよう、まず「体験」をしてみても支部内外の交流を図り、新たな発見や気づきを得られる活動を進めていきたいと思えます。

鼎支部 (有)牧野産業 牧野 和彦



「故きを温ねて新しきを知る
会員交流の場を温故知新の精神で」

- ①SYMS活動を通じコロナ禍を経験した今、企業としてどうすればいいか支部活動の中で見つけていく
- ②今後もこの素晴らしい活動が続くよう会員拡大を行う

切石支部 (有)戸崎鉄工所 戸崎 格



「コロナ禍で希薄化した会員同士の繋がりの再構築。」

- ・正会員の増強。
- ・支部事業に気軽に参加できる雰囲気づくり。
- ・固定概念に囚われない支部活動の創造。

代表取締役
辻村 健太
Kenta Tsujimura
☎ 090-9107-8214
✉ tsujimura@naganoit.com

長野ITサポート
NAGANO IT SUPPORT

〒399-3301 長野県下伊那郡松川町上片桐4604
☎ 0265-49-4152 ☎ 0265-49-4153

(西支部 辻村 健太)

有限会社 吉清
YOSHISEI

信州セキュアフーズ

(鼎支部 清水 洋介)

伊賀良支部

(有)アスカ 田上 和臣



現会員、信金職員さんと共に伊賀良支部の課題に全員で向き合い、意見・知恵を出し合い伊賀良支部に関わる皆さんにとって、意義のあるSYMSを改めて構築するための1年にできるよう活動する。また、会員相互の理解を深め、価値のある時間を共有することを目指す。

山本支部

(株)東京海上日動 パートナースEAST 宮島 隆将



私たちの地域をよく知り、
お互いに学び続けよう

駒場支部

(有)トップカンパニー 井原 旬介



自己研鑽

～共に学び、成長しよう～

大島支部

(有)創栄 佐藤 俊宏



- ・会員の参加機会を増やし、参加しやすい交流事業を企画し活性化を図る。
- ・会社訪問を実施し、会員同士の事業への関心を高め、つながりを強める。

高森支部

(有)いちだ農産 片桐源士郎



本会・オープン事業への
積極的な参加

豊丘支部

(有)田中住建 田中 順人



新型コロナウイルス感染症に関する行動制限の緩和方針が発表され、前年度以上（前年度支部方針“リアルにこだわった挑戦をたのしもう”）に会員同士の交流を深める事業を展開していきたいと思っています。

具体的には研修や交流会の内容等を一人ひとり意見の出し合い、皆で考えることで主体性を高め、参加率にこだわった取り組みを実施したいと考えています。

喬木支部

中島司法書士事務所 中島 強



原点回帰

～見つけ直そう喬木支部～

時又支部

信濃ブロック(有) 長沼 雅之



- ・コロナ禍で会員相互の交流機会が減少したため、今年度は会員が「結集」する機会を増やします。
- ・時又支部として1つになり、会員同士で知恵を集めて充実した活動をしていきます。
- ・SYMS 50周年に向けて、SYMSの価値向上に繋がる活動をしていきます。

桐林支部

吉川ミート 吉川 明



集合

これから新型コロナウイルスの行動制限等が緩和され、今まで以上に多くの事業をやるができます。支部が集まり行動することで、知恵が生まれ新たな発見があると思います。多くの会員が集まれる魅力的な事業を行っていききたいです。

阿南支部

パナメイトコニシ 小西 雅和



地域発展の源になる企業を目指す。
まずは挑戦して自分の価値を上げていこう。

新野支部

つるや菓子舗 村松 圭介



『結びつき』

- ①「見識」…経営者としての見識を深め、事業活動へ結びつける。
- ②「人」…コロナで失われた人との結びつきを取り戻す。
- ③「地域」…地域への恩返し活動を通じ、地域との結びつきを強める。

天龍南信濃支部

(有)天竜観光タクシー 山口 雄大



～知恵を集め、学び、成長しよう～
・多様な考え方、価値観を結集させるべくブロック内交流の活性化を図る。
・地域とのつながりを再認識し、地域における支部の存在感を高めるためにも会員の増強を図る。

食事処 天月



大小宴会処 5名～40名椅子席完備
完全個室 コロナ感染対策完備
定食有り テイクアウト出来ます

営業時間 昼11時～14時
夜17時～21時 定休日 木曜日

〒395-0803 飯田市鼎下山1236-2 TEL 0265-24-8651

(鼎支部 代田 貴嗣)



Shin Toriken

(鼎支部 古川 研二)

Let's ミーティング委員会総括

委員長
中村 俊之

当委員会は支部からの出向ではなく、SYMSで実現したい事業のある会員が集まる有志委員会として、運営方針「Let's do it!」の元に組織されました。全会員対象の事業(公開セミナー、運動交流会など)と参加対象者を限定した事業(女子会、同年会など)があり、事業ごとにプロジェクトリーダー(発案者)を選定し、企画・運営を行いました。

有志の委員会ということで、主体的に活動できるメンバーが集まったこと、なおかつ自分の企画した事業以外にも積極的に参加・支援するなどメンバー間の協力意識も高かったことで非常に活発な委員会活動ができたと感じています。

そのメンバーたちが、「Let's do it!」の運営方針を体現するために数多くの事業を実施してSYMS内外に大きな影響を与えることが出来たこと、また貴重な教訓を得られたことで非常に有意義な委員会活動となったと考えています。一例としては会津若松市とオンラインで結んだSYMS公開セミナーの動画が信州大学新学部誘致推進協議会の会議において使用され、SYMSと飯田市役所職員が合同で会津若松市に視察に行ったことなどが挙げられます。

このような会員主体で企画・運営できる場を作ったことに田中会長を始めとした常任役員の皆さまと、明るく積極的に委員会にご参加頂いたメンバー全員に感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

【実施事業】

- ① SYMS 女子会 5月13日、7月15日
- ② SYMS 公開セミナー 7月26日
- ③ 地元再発見ツアー 10月10日
- ④ SYMS 運動交流会 10月23日
- ⑤ SYMS 同年会 (昭和56年度)11月7日
(昭和51年度)2月18日
- ⑥ SYMS 冬の大作戦にてホットドック販売 12月3日
- ⑦⑧の収益金を児童養護施設などに寄付
12月23日、1月30日



⑧飯田コアカレッジと協働しての動画作成 随時

12月3日(土) SYMS冬の大作戦 プレゼント贈呈

12月3日(土)に実施しました「SYMS冬の大作戦」では、「冬の七夕」として南信州14市町村の児童の皆さまの願いがこもった短冊が来場者の目を楽しませてくれました。

ご記入いただいた児童の皆さまには、短冊記入の特典・御礼として抽選で、クレヨン・折り紙・画用紙・鉛筆などをプレゼントいたしました。プレゼントの際には沢山の元気を児童の皆さまからいただきました。



有限会社 アスカ

田上 和臣 KAZUOMI TAGAMI

長野県飯田市上殿岡111-1番地
TEL (0265) 25-8474
FAX (0265) 25-8474
E-mail asuka@mis.janis.or.jp

(伊賀良支部 田上 和臣)

maRu-Q



株式会社 丸 久
1グループ

グループ長 桐山 瞬平

龍江工場 〒399-2221 長野県飯田市龍江5602
TEL:0265-28-7123/FAX:0265-28-7120
E-mail: qchan@wonder.ocn.ne.jp (共有)
本社 〒395-0156 長野県飯田市中村42-3
TEL:0265-25-5122/FAX:0265-25-3906
URL: <http://www.maru-q.com>

(伊賀良支部 桐山 瞬平)

第2ブロック事業 総括

松尾支部支部長
平澤 信治

コロナ禍で止まった事業の復活と、日常をとりもどすための一歩を各支部長と、集まり楽しみながら模索してまいりました。

各支部事業の共有を図り情報交換も円滑にできるようにするために各支部合同懇親会を行い、去年の事業継承からキャンプファイヤーをメイン事業に添えて各支部担当を振り分ける。松尾支部では準備段取りとお肉担当、鼎支部は飲み物担当、名古屋支部はカレーとおつまみ担当、城東支部は花火とバンド演奏、上郷支部はキャンプファイヤー用木材、DJブース & ピンゴ大会をそれぞれ担当しました。

各支部が持ち味を出しての大活躍。お陰様で家族、子供達、会員に、喜び集う体験ができました。農業に携わっている支部長のお陰で農業体



験も実施、子供達、大人の土いじりに人間の原点を体験できました。

ブロックの結束力が高まり各支部セミナーでは、自発的に事業をブロックオープン化する流れになった事は嬉しいかぎりです。

1年通して、各支部長、各会員、ブロック長の鈴木さん、そして縁の下の力持ち事務局。携わって頂きました人達のお陰様で盛大に盛り上がる事ができました。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。



SYMS橋北支部実施のオープン事業の趣旨・感想

橋北支部支部長
大橋 隆通

橋北支部は、例年2回程度、セミナーを実施してきました。コロナ禍でここ数年は実施できずにいたので、今年度は私の個人的な動機もあり3回のセミナーを実施しました。どのセミナーも私が参加して良かったと思った内容、聞きたいと思った内容を一人でも多くのSYMS会員の方向に聞いて頂きたいという思いからすべてオープンセミナーとして実施しました。

なかなかオープンセミナーを実施するのは、支部内のセミナーと比べて大変だと思いますが、どの支部も年1回ぐらいはオープンセミナーを実施するとSYMSの活性化、自身の勉強にもなって良いかと思えました。支部での開催が難しいのであれば、ブロック事業でオープンセミナーを実施するという事でも良いかと思えます。

さらに、実行は私もできませんでしたが、SYMS会員のみなさん、どの方でも参加できるようなオープンセミナーを実施するというのも面白いと思っております。

SYMS会員である優位性は参加費無料、そうでない方は、参加費500円～1000円を徴収すれば良いかと思っております。

本会でやるべき事業かもしれませんが、各支部でこのようなフルオープンのセミナーを実施すれば、SYMSのアピール、また会員企業獲得の場にも活用できると思います。是非、ご検討ください！

- 2022年7月20日 講師 水上 浩一氏
(ランチェスター戦略 ～一点集中と展開戦略セミナー～)
- 2022年11月4日 講師 長南 あゆみ氏
(プロボノ活用セミナー)
- 2023年1月27日 講師 杉本 将隆氏
(不確実性が高まる時代のビジネスデザインとは?)

大企業の社員さんがあなたの会社に働いてくれる？

～プロボノ活用セミナー～

プロボノとは？ 企業に動機ながら、自分の専門知識や経験を売って社会貢献する活動です。無償の価値提供という意味ではボランティアと同じですが、プロボノは特に自分が持っているスキルを活かした活動を指します。

セミナーの主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓プロボノって何？ ✓プロボノの成果事例 ✓プロボノの受け入れ企業になるには？ 	<ul style="list-style-type: none"> ✓質疑応答
------------------	---	---

日程 令和4年11月4日(金) 18:00～19:30
(Zoom開放17:30)

会場 信金本店大会議室 or Web会議システム Zoom(ズーム)

対象 SYMS正会員・同友会員

参加費 無料

18:00～19:30

講演 「プロボノ活用セミナー」

講師 エッセンス株式会社 経営研修事業部 プロデューサー
長南あゆみ(ちよづな) あゆみ様
長崎県産物振興局、バリエーションの産物、産物や産物の販売促進を支援し、2020年にエッセンスに入社、企業の経営課題に即して、専門スキルを持つプロフェッショナル人材をマッチングするエージェントとして活動。産物振興研修事業部にて「産物活用」にて大企業経営者向けに企業や産物企業をマッチングする「産物活用」事業の推進・運営を行う。プロボノプログラムでは産物振興の取組を推進するシステム開発しているスタートアップやスタートアップ、SaaSのプラットフォーム企業等の推進も実施。

20:00～

懇親会 「焼肉店での懇親会」

講師の長南様も文との懇親会です。焼肉の店、振替市を体験して頂くべく、焼肉店を予定しております。会場は講師のみでの実施とさせていただきます。
※コロナ様情が多数となった場合は、中止する可能性があります。

しんきん若手経営者の会

あいう
菓子工房

服と雑貨
かりたて
ひのじ

(伊賀良支部 熊谷 祐介)

NAKADAIRA
株式会社 仲平工業

【長野県知事許可(般-30)第025703号】

代表取締役社長 **仲平 誠**

〒399-3107 長野県下伊那郡高森町出原182-1
TEL・FAX0265-35-3189 Mobile:090-8685-4696
E-mail:nakadairakougyou@yahoo.co.jp

(高森支部 仲平 誠)

キャリア教育事業 実施報告

学校からの依頼やSYMSからの働きかけで、会員が学校に赴き、企業説明等の事業が行われました。

支部名	開催日	事業名	会場	事業の目的・内容・成果等
本店支部	6月22日	繋・未来フェス2022	飯田東中学校	前年度に続きコロナ禍で職場体験学習ができない中学生のために、今年度から飯田東中学校主催で開催（西支部、橋北支部、上飯田支部の会員さんもブースを出していただきました）。生徒が各企業のブースを見学し、様々な体験や仕事の話を聞いてもらいました。生徒の役に立てたことはもちろん、生徒からの感想カードにも参加した会員向けに嬉しい言葉をいただくことができました。
上郷支部	10月14日	高陵中学校 企業説明会参加	高陵中学校	高陵中学校2・3年生向け企業説明会「KCTキラリ☆ハタラクビト」へ3社+信金上郷支店が参加した。地域の未来を担う子供たちに地元企業を知ってもらう良い機会となり、会員にとってもプレゼン能力が磨かれ、互いの学びの場となりました。
名古熊支部	6月29日	「結い未来プロジェクト in2022」実行委員会	緑ヶ丘中学校	緑ヶ丘中学校の総合学習プロジェクトの一環として開催されていますが、本年度で4回目の参加となります。当支部は初年度より参加させていただいており、企業参加依頼をいただいたことから説明会より参加しました。打合せから生徒の真剣な姿が印象的で、次世代育成に関わる使命感を感じながら自社を見つめ直す機会にもなりました。飯田下伊那の企業を知っていただく良い機会でもあり、今後の発展に欠かせない若い力のキャリア開発に有効な活動であると感じました。
	7月21日	「結い未来プロジェクト in2022」	緑ヶ丘中学校	
Let'sミーティング委員会	9月以降 毎月2回	SYMS 動画の作成	飯田コアカレッジ	学生たちと協働でSYMSについての動画制作を行いました。学生たちと同世代である若者たちにSYMSを知ってもらうきっかけとなること、学生たちへのキャリア教育となることを目的としました。学生たちに主体的にストーリー作成や配役、撮影などを行ってもらった結果、校長先生はじめ先生方からも感謝のお言葉を頂きました。私たちSYMSとしても学生たちの若い感性を学ぶことが出来たことで、双方にとって有意義な取り組みになったと考えます。

【SYMS 動画】

飯田コアカレッジの学生に動画作成講習をキャリア教育として実施いたしました。作成した動画は二次元コードよりご覧ください。



ホームページ改良内容紹介

会員検索機能

対外的なPR

事業予定（スケジュール）

事業報告



オープンサイト (SYMS公式サイト)



クローズドサイト (情報共有ツール)

1つの
サイトへ
統合!



ハロー！SYMS (会員情報サイト)

会報バックナンバー

会員個人専用アカウント発行

会員同士の交流（簡易 SNS 機能）



会員手帳

※外部への公開を制限する情報は、会員各自へ発行したアカウントでログインした状態でのみ閲覧可能。
※既存機能の改良。
※掲載している内容以外にも随時機能をアップデート予定です。

飯田市・高森町・松川町・喬木村・豊丘村指定工事店

T.S 高森設備
有限会社

建設許可事登録管工事第17748号 浄化槽・給排水設備

代表取締役
内山 裕蔵

水を大切に

長野県下伊那郡高森町下市田2422-130 TEL.0265-35-6110
FAX.0265-35-8962
090-2427-6436
E-mail: takasetu5050@tb3.so-net.ne.jp

(高森支部 内山 裕蔵)

 **有限会社 坂牧技研製作所**

代表取締役社長
坂牧 秀孝

〒399-3103
長野県下伊那郡高森町下市田388-7
TEL (0265) 35-3550
FAX (0265) 35-7800
E-mail: sakamagikiken@coffee.ocn.ne.jp

(高森支部 坂牧 秀孝)

情報委員会からのお知らせ

SYMS ホームページ 会員専用ページログインパスワードについて

2月7日(火) SYMS ホームページが新しく生まれ変わりました。会員証に記載のIDと下記(仮)パスワードでログインすることで会員専用の情報を閲覧できます。



(仮) パスワード：

◎パスワードの変更方法について

(仮)パスワードは、各自希望のパスワードに変更をお願いいたします。
(初めてログインした時にパスワードの変更方法の説明が掲載されます。)

◎SYMS会員証の取り扱いについて

- ・会員証は本会事業実施の際に名札として使用します。
(常に財布等に携帯していただければと思います。)
- ・会員証は個別仕様となりますので紛失しないようお取り扱いにご注意ください。
(紛失の際は、SYMS本会事務局にお問い合わせください。)

SYMS Instagram



随時 SYMS 情報を発信していきますので、ご登録ください。

※スマートフォンの機種によってはうまく読み込めない場合があります。アカウントを直接入力しフォローをお願い致します。

編集後記

編集長 上飯田支部

(株)秋田工房 秋田 雅彦



この度、会報第149号の編集長という貴重な経験の場を頂き感謝申し上げます。

コロナという世界を揺るがした未曾有の緊急事態も、ようやく長い長いトンネルから抜け出そうとしています。

そのコロナ禍に翻弄されながらも持ち堪えてこられたのは、地元経済に密着し共に歩む飯田信用金庫と SYMS の力あってこそと感じております。

暗い社会から一転、いよいよ目前に迫ってきたリニアと三遠南信の開通、大学誘致、そして SYMS50 周年など、きらきら輝く明るい話題がマスクと共に解き放たれる時です！

会報にはコロナ禍という苦境の中で皆で知恵を出し合い行った事業活動が記されています。

2023 年度方針は『結集』、まさに前年で培ってきた経験が活かされる年になりそうです。

最後になりましたが、無事に会報発行に至ることが出来ました事、ご協力頂きました多くの皆様に感謝申し上げます。

副編集長 本店支部

飯田瓦斯(株) 大田 中 祥



会報149号の副編集長を務めさせていただきました、本店支部の大田中です。今年度の運営方針は「結集」です。松田会長をはじめ各委員長が運営方針を掲げ、昨年度以上に各支部・委員会の垣根を超えた活動ができるよう計画されております。異業種の知恵や経験を活かし SYMS と地域社会のつながりを深めることで、ここ数年コロナで低迷した社会を吹き飛ばす1年間になるのではと、楽しみにしております。私自身初めての情報委員で不安もありましたが、委員長・事務局さんをはじめ委員会全員で意見交換し、沢山の方々のご協力により無事に発行できたこと、大変嬉しく思います。最後になりますが、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

【お問い合わせ先】

飯田信用金庫 営業統括部 SYMS 本会事務局
TEL : 0265 - 22 - 1700



専務取締役

片桐 源士郎
GENSHIRO KATAGIRI

農業生産法人
有限会社 いちだ農産
ICHIDA AGRICULTURE PRODUCTS L.T.D
市田柿加工組合
〒399-3105
長野県下伊那郡高森町牛牧 2003-1
TEL.0265-34-2155 FAX.0265-35-7801

(高森支部 片桐 源士郎)

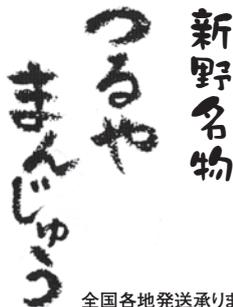


クレバリーホーム
飯田店

まさゆき
取締役営業部長 阿部 誠 維
宅地建物取引主任者

〒395-0001 長野県飯田市座光寺3905-4
TEL.0265(23)9096(代) FAX.0265(52)3703
URL http://mar3.co.jp
E-mail m.abe@mar3.co.jp
携帯 080-1000-9533

(高森支部 阿部 誠維)



新野名物

南信州
ふるさとの味

御菓子処
つるや菓子舗

長野県下伊那郡阿南町新野2729-2
TEL (0260) 24-2054
FAX (0260) 24-2654

全国各地発送承ります。

(新野支部 村松 圭介)

(有)天竜観光タクシー

代表取締役 山口 雄 大
YAMAGUCHI YŪTA

〒399-1403 長野県飯田市上村777
Tel 0260-36-2205 Fax 0260-36-2858
携 帯 080-5109-6137
E-mail:Odr3w10t725251d@ezweb.ne.jp
http://tenryukankou-taxi.com/

(天龍南信濃支部 山口 雄大)